旭川市報道依頼

各報道機関　様

発表日	平成　30年 12月 17日
発信課	市民生活課（消費生活センター）
担当者	山本
連絡先	電　話　内線　80-2651
	FAX
	E-mail　syo510@city.asahikawa.hokkaido.jp

分　類	その他
日　程	月　　日　～　　月　　日
発表項目（行事名）	平成30年度　年末年始の市況と概況について
概　要 （趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。）	平成30年度年末年始の生鮮食料品等の市況と概況について，旭川三市場連絡協議会から資料を提供頂きましたので，別紙のとおりお知らせします。
添付資料	有　　・H30年末年始の市況と概況 ※　有の場合，資料の内容を記入すること。なお，別途冊子等の配付を希望する場合は，その旨記入すること。
報道（取材）に当たってのお願い	
備　考	

平成30年度　年末年始の市況と概況

平成30年12月11日

旭川三市場連絡協議会

丸果旭川青果卸売市場株式会社(青果資料作成)
TEL:48-3231

株式会社キョクイチ（水産資料作成）
TEL:48-3141

株式会社一印旭川魚卸売市場（事務局）
TEL:48-3161

平成３０年度　［鮮魚品の概況］

鮮魚担当：㈱キョクイチ　水産1部 部長　今成英臣

天候等により、市況の変動しやすい時期になります。冷鉢マグロ・ホタテ・タコ・カニなど全体的には、昨年同様に入荷量が減少しており、市況価格は高値傾向で推移しています。

主品目	主力産地	前年対比		市況予想（Kg単価）	概　　況
		入荷量	市況		
本マグロ	地中海・北大西洋・九州	増	並	k 8,000～6,000～4,000	生鮮・冷凍物共に入荷、市況は前年より多めで推移。生鮮は国内物が中心で、地中海は減。
鉢マグロ	太平洋・インド洋	減	高い	k 3,500～2,500～2,000	冷凍物は、前年より安値。（昨年よりまだ1割アップ）
黄肌マグロ	太平洋・インド洋	減	高い	k 3,500～2,000	冷凍物は、前年より安値。（昨年よりまだ1割アップ）
たこ	雄武・枝幸・宗谷	減	高い	足　k　2,000～1,700 頭　k　1,000～900	入荷量減、昨年より1割～2割高値で推移。
はまち	九州・四国	並	並	k 2,000～1,900	養殖物は入荷安定、単価は昨年より1割アップ。
帆立（生玉）	野付・標津	並	高い	大　k 5,000～小　4,000	野付、噴火湾中心。相場は高値で継続。
タラバガニ	ロシア	激減	高い	k 10,000～8,000	ロシア産の入荷は激減、高値で推移。
毛ガニ	北海道（太平洋）	減	高い	k 10,000～8,000	ロシア産の入荷はほぼ無し。近海は高値の見込み。 （昨年より1割アップ）
うに	(輸入)ロシア・カナダ (地物)道東	激減	高い	一折（100ｇ） 6,000～4,000	道東、ロシア、カナダが中心。水揚げにより価格変動有り。入荷は減少で高値で推移。
タラ	道東・ラウス・日本海	減	並	k 1,300～1,000（フィーレ）	入荷量は減、市況は不安定。年末はﾌｨｰﾚ中心。冷凍ものについては生産減。
キンキ	ラウス・斜里・網走・根室 冷凍：ラウス・ロシア	減	高い	k 7,000～4,000　生 k 6,000～5,000　冷凍	釣物は高値で、刺網物も水揚げ量により価格変動激しい。 冷凍物、近海水揚げが少なく、価格高値。
北寄貝	苫小牧・野付・白糠	減	高い	k 1,300～900	ここ数年水揚げ不安定、相場変動も多い。大型少なく、小型中心。
かき貝	厚岸・サロマ	並	並	k 6,000～2,500	入荷量は前年並みで、相場も前年並みで推移の見込み。
タイ	四国・九州	並	高い	養殖 k 1,400～1,200	入荷は安定し、養殖物が中心。昨年より2割高値。

平成３０年度　［塩干・冷凍品の概況］

担当：㈱キョクイチ　水産４部 部長　宗万孝行

全体的に入荷量は減少しており、新巻鮭・紅鮭・イクラ・ホタテ・カニなど市況価格も高値で推移しています。

主品目	主力産地	前年対比		市況予想（Kg単価）	概　　況
		入荷量	市況		
新巻鮭	雄武・根室・釧路	減	高い	k1,200～1,000～800	価格は高めに推移、型は小型中心。
塩紅鮭	ロシア	減	高い	k 2,200～2,000～1,800	流網漁終了にともない価格高い。
塩数の子	カナダ・アラスカ・ロシア	減	高い	k 8,000～6,000～2,700	多少安値で推移し、売価には大きく影響はない。中小サイズが中心。全体的に原料減、大型サイズ中心に高値。
いくら	北海道	減	下げ	k 8,000～6,000	入荷減、昨年より下げ相場、相場不安定。
紅葉子	アメリカ・ロシア・北海道	並	並	k 4,300～2,200～1,300	原料は高値傾向、消費の低迷、製品供給減。
冷ﾎﾞﾀﾝ海老	ロシア	並	並	k 4,500～3,000	子持ちが少ない。
冷南蛮海老	ロシア	多	下げ	k 2,500～1,800～1,000	大サイズが少ない。（2Ｌ～ＬＡ　多い）
冷帆立（玉冷）	オホーツク・野付・標津	少	高い	k 5,500～2,500	入荷減、大サイズ（Ｊ～M）特に品薄傾向。
冷ﾀﾗﾊﾞｶﾞﾆ	ロシア・アラスカ	減	高い	k 6,500～4,500	アラスカ、ロシア産共に入荷減、価格は高値で推移。
冷ｽﾞﾜｲｶﾞﾆ	ロシア・カナダ	減	高い	k 3,500～3,000	カナダ入荷減等の影響を受け高値で推移。
船凍イカ	函館・小木	並	高い	k 800～700	全体量は昨年同様に少なく、高値傾向で推移している。小型サイズについては特に品薄。
刺身ｻｰﾓﾝ	ノルウェー・チリ	減	並	k 3,000～2,000～1,500	チリ産の減産。しかし消費が悪く供給過剰の為、一部安値の商品があり。

平成３０年度　［加工食品の概況］

担当：㈱キョクイチ　水産2部 次長　千葉貞彦

全体的に、昨年より入荷量は減少していますが、昨年はなかったホタテ製品が年末年始向けとして販売可能な状況です。全体を通しては、前年と比べ高値で推移しています。

（いか、鮭関係などの水揚げ不漁により、加工向け原料に影響が出てきています。）

主品目	主力産地	前年対比		市況予想（Kg単価）	概　　況
		入荷量	市況		
味付け数の子	（原料）カナダ・ロシア・大西洋 （製品加工地）札幌・釧路・赤平	減	高い	k 3,200～2,200	入荷量は1割の減少。製品価格として1割程度上昇。
飯寿し	紋別・小樽	並	高い	k 4,500～3,000	全体的に荷動きは横ばい、価格の上昇により商品の量目調整しての販売展用。
道産ししゃも	鵡川・広尾・釧路・厚賀	増	高い	k 6,000～4,500	昨年同様小型中心で水揚げは良好で高値で推移。
かまぼこ	新潟・小樽	減	並		入荷量は約1割の減少、秋からの暖気による季節商材の荷動きに遅れが生じている状況。

平成３０年度　［野菜の概況］

本年９月、台風２４号等により、全国の主力産地に被害発生、１０月以降の出荷に不安が広がりましたが、その後の天候に恵まれ予想以上に回復しております。
１１月に入り、出荷の遅れていた野菜も平年作に回復しており、今後も安定した出回りを予想しております。一部の品目で労働力不足等から年末に向け不安定な**入荷も。**

野菜概況担当　丸果旭川青果卸売市場　執行役員　高橋　正典　（蔬菜部直通48-3234）

主品目	主力産地	前年対比		市況予想（Ｋｇ単価）	概　　況
		入荷量	市況		
大　根	千葉県、神奈川県	減	高	200～150	前進出荷の影響で出荷量減少になる可能性があります。
人　参	茨城県、千葉県	並	並	180～150	茨城はL中心の出荷となります。順調な出荷予想です。
ハクサイ	茨城県	並	並	120～100	4玉サイズが主力となります。順調な出荷が予想されます。
キャベツ	愛知県、北海道（上川管内）	並	並	200～150	主力産地の愛知県産については順調な出荷が予想されます。
ほうれん草	群馬県、茨城県	並	並	1000～800	産地出荷順調で前進傾向。
春　菊	福島県、群馬県	並	並	1500～1300	概ね順調な出荷が予想されます。
軟白ミツバ	北海道（上川管内）	減	並	5000～4500	作付け減少。収量についても減少する見通し。
長　葱	群馬県、千葉県、茨城県	減	高	900～800	産地雨が少なく、Ｌ中心で2Ｌの出荷が少ない。
土付里芋	千葉県、宮崎県	減	高	5500～5000	宮崎県産天候の影響で品質低下。品不足気味。
洗い里芋	千葉県、宮崎県	減	高	1,600	加工会社作業員不足により処理量に限りがある。
牛　蒡	北海道（十勝管内）	減	並	350～300	全体に細めではありますが、中心サイズは順調な出荷予定です。
レンコン	茨城県主力　佐賀県	増	並	600～550	茨城県産昨年より出荷量増える見通し。他産地も平年作。
ゆり根	北海道（上川・十勝管内）	減	並	1000～800	天候の影響により大玉発生率少なく、出荷量減少傾向です。
トマト	熊本県	並	並	500～450	概ね順調な出荷が予想されます。
きゅうり	千葉県、宮崎県	並	並	600～500	概ね順調な出荷が予想されます。
茄　子	高知県	並	並	700～600	作付減少見られ、低温の影響で出荷量増えない見込み。
ピーマン	宮崎県、鹿児島県	増	安い	550～500	今後の天候要因あるが概ね順調な出荷予想される。

主品目	主力産地	前年対比		市況予想（Ｋｇ単価）	概　　況
		入荷量	市況		
レタス	兵庫県、香川県、静岡県	増	安い	350～300	前進出荷しているが昨年対比では増量見込み。
ブロッコリー	群馬県、徳島県	並	並	400～350	前進出荷しているが順調な出荷予想される。
玉　葱	北海道（北見・空知管内）	減	高	125～115	貯蔵物の出荷で調整しながらの出荷となります。
馬鈴薯	北海道（上川・十勝管内）	減	並	130～120	各品種、小玉傾向も年内は出荷順調です。
生椎茸	北海道（上川・空知・十勝）	並	並	1500～1300	各産地平年並み。300ｇの大パックは少ない予想。
えのき	北海道（上川管内）	並	並	400～350	産地は順調。大産地長野の動向で相場変動の可能性あり。

平成３０年度　［果実の概況］

12月はみかん、りんご、イチゴを中心に出荷量も増えてきます。本年は台風の影響を各品目少なからず受けている事と、みかんについては長雨の影響で正品化率が低下している事から中旬以降品薄情況が予想されます。各品目、贈答需要も高まる中、上位等級品では活発な荷動きが見込まれます。本年も年末にかけて、みかん類は品薄で引き合いが強まると予想され、また、りんごについては小玉傾向ながら食味良好で大玉主力に引き合い強く、いちごについては前進出荷か年末に向けた出回量は少ないと思われ、果実全体では入荷量は若干増、価格は前年並みを見込んでいます。

果実概況担当　丸果旭川青果卸売市場 果実部　和田取締役（果実部直通48-3232・3233）

主品目	主力産地	前年対比		市況予想（Ｋｇ単価）	概　　況
		入荷量	市況		
みかん	愛媛・静岡・和歌山	増	並	400～300	前年以上の入荷の見込みだが、年末に向けて出荷量少なく高値予想。
りんご	青森	増	やや安	330～280	小玉傾向ですが、出荷量前年より潤沢な入荷。
いちご	栃木・福岡・佐賀・茨城	減	高	2200～1700	前進化しており年末年始は品薄傾向。
干柿	長野・和歌山・山形	増	やや安	2000～1500	各品目とも生産量は昨年よりも多く潤沢な出回り。
キウイ	和歌山・愛媛	並	並	500～450	小玉傾向ですが、出荷量前年並みの見通し。
バナナ	フィリピン	並	並	300～150	年末にかけ順調な入荷となり、入荷増。単価は前年並み。
パイン	フィリピン	並	並	240～200	クリスマス需要に向けて入荷量は平年並み。
ｸﾞﾚｰﾌﾟﾌﾙｰﾂ	フロリダ・メキシコ	減	やや高	350～270	フロリダ産が本格的な出荷となるが、品質は良好。ハリケーンの影響から出荷量減少。
オレンジ	オーストラリア	並	並	250～230	オーストラリア産バレンシア中心の販売となるが、品質は良好。価格は前年並み。

平成３０年度　［花卉の概況］

本州産切花は９～１０月の台風・地震等の影響から、生育がやや遅れ気味、品質が低下している品目も見られます。
また、高齢化、人手不足から、需要期に大量に集中出荷することが難しくなってきています。
カーネーション、バラ、トルコ桔梗等を中心に輸入品を積極的に取り入れ、市況の安定化を図ります。

花卉概況担当　丸果旭川青果卸売市場 取締役花卉部長　引地紀夫（花卉部直通48-3237）

主品目	主力産地	前年対比		市況予想（１本単価）	概　　況
		入荷量	市況		
輪菊	愛知、静岡、鹿児島	減	高め	150～80	生育遅れ気味で品薄傾向。需要期に向け市況も上昇。
小菊	沖縄	微減	並	50～30	台風の影響あり減少傾向。予対品中心の入荷見込み，単価安定。
カーネーション	愛知、コロンビア	微減	並	100～70	国内産は長雨の影響で減少傾向。輸入品は前年並みで推移。
バラ	愛知、愛媛、エクアドル	並	並	250～100	人気の赤系を中心に需要高まる。市況は昨年並み。
百合類	宮崎、岩手、韓国	並	並	400～200	入荷量は前年並み。市況も前年並みで推移。
トルコ桔梗	静岡、福岡、台湾	並	やや安い	250～120	国内産は天候不順から品質低下。台湾産が安定入荷の見込み。
若松	茨城	減	高め	170～60	入荷量は減少傾向。１～２割高を予想。
千両	茨城	減	高め	200～600	生産量減っており品薄感強い。市況１～２割高を予想。
シクラメン	旭川、伊達、札幌	減	並	1000～500	前年に引き続き生産量減少。消費低迷から弱含み。
ポインセチア	帯広、札幌	減	並	700～400	道内産地からの入荷。入荷減少傾向だが市況は昨年並み。
シンビジューム	静岡、秋田	減	並	3500～1500	志向の変化から引き合い弱い。市況やや安め。

平成30年12月

各　　位

旭川卸売市場協議会
丸果旭川青果卸売市場株式会社
旭一旭川地方卸売市場株式会社
株式会社　一印 旭川魚卸売市場

年末年始日程並びに平成31年祝祭日等日程

記

30年		
12月5日(水)	休業	臨時休市
24日(火)	〃	臨時開市
30日(日)	〃	臨時開市
31日(月)	〃	大晦日

31年　1月1日(火)	休業	元旦
2日(水)	〃	正月
3日(木)	〃	〃
4日(金)	〃	〃
5日(土)	営業	初セリ
9日(水)	休業	臨時休市
14日(月)	〃	成人の日
23日(水)	〃	臨時休市
30日(水)	〃	臨時休市
2月6日(水)	休業	臨時休市
11日(月)	〃	振替休日
20日(水)	〃	臨時休市
27日(水)	〃	臨時休市
3月6日(水)	休業	臨時休市
13日(水)	〃	臨時休市
21日(木)	〃	春分の日
27日(水)	〃	臨時休市
4月3日(水)	休業	臨時休市
10日(水)	〃	臨時休市
17日(水)	〃	臨時休市
24日(水)	〃	臨時休市
29日(月)	〃	昭和の日
30日(火)	営業	臨時開市
5月1日(水)	休業	改元記念日
2日(木)	営業	国民の休日
3日(金)	〃	憲法記念日
4日(土)	休業	みどりの日
6日(月)	〃	振替休日
15日(水)	〃	臨時休市
22日(水)	〃	臨時休市
29日(水)	〃	臨時休市

6月5日(水)	休業	臨時休市
12日(水)	〃	臨時休市
19日(水)	〃	臨時休市
26日(水)	〃	臨時休市
7月3日(水)	休業	臨時休市
15日(月)	〃	海の日
24日(水)	〃	臨時休市
31日(水)	〃	臨時休市
8月7日(水)		水産臨時休市
12日(月)	営業	振替休日
14日(水)	休業	お盆
15日(木)	〃	お盆
16日(金)	〃	お盆
21日(水)	〃	臨時休市
28日(水)		青果臨時休市
9月4日(水)	休業	臨時休市
11日(水)	〃	臨時休市
16日(月)	〃	敬老の日
23日(月)	〃	秋分の日
10月2日(水)	休業	臨時休市
9日(水)	〃	臨時休市
14日(月)	〃	体育の日
22日(火)	〃	臨時休市
30日(水)		青果臨時休市
11月4(月)	休業	振替休日
13日(水)	〃	臨時休市
23日(土)	〃	勤労感謝の日
27日(水)	〃	臨時休市
12月4日(水)	休業	臨時休市
11日(水)	〃	臨時休市
18日(水)		青果臨時休市
29日(日)	営業	臨時開市
31日(火)	休業	大晦日

32年 1月 5日(日)	営業	初セリ

1月　(19日)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

5日初セリ　9･23･30日臨時休市

2月　(20日)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

6･20･27日臨時休市

3月　(22日)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6･13･27日臨時休市

4月　(21日)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

＊30日は臨時開市

3･10･17･24日臨時休市

5月　(21日)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

＊2･3日は臨時開市

15･22･29日臨時休市

6月　(21日)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5･12･19･26日臨時休市

7月　(23日)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

3･24. 31日臨時休市

8月　(22日)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	水 7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	青28	29	30	31

＊12日は臨時開市

21日臨時休市　14･15･16日お盆休み

7日水産臨時開市　28日青果臨時開市

9月　(21日)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

4･11臨時休市

10月　(水産23日　青果22日)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	青30	31		

2･9･22日臨時休市　30日青果実臨時開市

11月　(22日)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

13. 27日臨時休市

12月　(水産24日　青果23日)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	青18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

＊29日は臨時開市

4. 11日臨時休市　18日青果臨時開市

平成31年営業日数	
水産	259日（前年 262日）
青果	257日（前年 262日）